

# 今、わたしたちが 未来を変える

はじめよう！わたしたちにできること

## 住まい

### 太陽光発電システム を導入する

太陽光発電システムを導入することで、家庭で排出されるCO<sub>2</sub>を大幅に削減できます。

蓄電池システムを併用すれば、災害時に天候が悪化しても電気を使用することができます。

### 高効率給湯器 を導入する

「エコキュート」「エコジョーズ」など、熱の生産・供給の性能を高めた高効率給湯器を使うことで、給湯に係るCO<sub>2</sub>を削減できます。

### エコ住宅 にする

エコ住宅とは、断熱性をはじめとする家の性能を高め、冷暖房などのエネルギー消費を抑えることができる住宅のことです。既存住宅は断熱リフォームによって冷暖房の使用に伴うCO<sub>2</sub>排出と光熱費を大きく削減することができますほか、ヒートショック防止などの健康面でもメリットがあります。

### 省エネ家電 に更新する

最近の家電製品は、昔のものに比べて省エネ性能が飛躍的に進化しています。買い替えることで省エネにつながり、電気代もお得になる場合があります。

冷蔵庫（2010年製・400ℓ）を更新するなら、年間約60～80kg-CO<sub>2</sub>削減、エアコン（2010年製・8～12畳）を更新するなら、年間約150kg-CO<sub>2</sub>削減、蛍光灯（直管径40W）をLEDシーリングライトに更新するなら、1器あたり年間約25kg-CO<sub>2</sub>削減できるよ。



## 移動

### 次世代自動車 を導入する

ガソリン車から電気自動車、燃料電池車、プラグイン・ハイブリッド車などの次世代自動車に変更することで、移動時のCO<sub>2</sub>を削減することができます。また、これらの自動車は、災害時に非常用電源としても機能します。

### 公共交通機関・自転車 を利用する

出かけるときに自転車や徒歩で移動することはCO<sub>2</sub>排出量ゼロの究極のエコ移動です。また、公共交通機関を使っても、自家用車の利用に比べるとCO<sub>2</sub>を大幅に削減することができます。

## 吸収源対策

### 緑を育てる

植物は光合成により、CO<sub>2</sub>を吸収する働きがあります。CO<sub>2</sub>削減の取組と同時に、緑を育てて、CO<sub>2</sub>吸収量を増やすことも大切です。

## 生活・行動様式

### マイバッグ・マイボトル を持参する

プラスチック製品は燃やすときにCO<sub>2</sub>が発生します。マイバッグやマイボトルを持参し、レジ袋やプラスチック製ストローなどの使い捨てプラスチックを断わる行動がCO<sub>2</sub>削減になります。



### 鎌ヶ谷産農産物 を購入する

地元で生産されたものを地元で消費する地産地消は、食品輸送に係るCO<sub>2</sub>を削減することができます。鎌ヶ谷産の新鮮な野菜や果物を食べることは、CO<sub>2</sub>削減につながります。

### 食品ロス を削減する

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。残さず食べる、少量パック等を購入し、食材を使い切って無駄にしないことで廃棄食品の焼却処分時のCO<sub>2</sub>の削減になります。



### サステナブルファッション

洋服には、原材料の調達、生地・衣服の製造、商品の輸送、廃棄のそれぞれの段階で多くのCO<sub>2</sub>を排出します。一つの洋服を大切に長く着る、フリーマーケットを活用して古着を売り買いする、リサイクル・リユース素材を使った衣類を選ぶこと等の行動がCO<sub>2</sub>削減につながります。

